

兵庫県



姫路市



HYOGO
HIMEJI

面積: 534.35 km²

人口: 531,483人 (平成30年8月1日現在)

市の木: カシの木 / 市の花: さぎ草

ピースツーリズム



姫路市が行っている「平和都市宣言」「非核平和都市宣言」に基づき、戦争の惨禍と平和の尊さを後世に伝え、平和な社会の発展に寄与するため、空襲に視点を置いた資料館として設立された平和資料館です。姫路の空襲による被災等に関する資料などを展示しています。

ブルーツーリズム



姫路港からフェリーで約30分の瀬戸内海にある家島諸島は、大小40余りの島からなります。家島の海の幸の料理をはじめ、ヨット・カヌー・底引き網・地引網などの体験メニュー、電気自動車・電動付き自転車での島散策など様々な観光が楽しめます。

【市の概要】

兵庫県姫路市は、都市部に加え、海、山、川という豊かな自然を有しています。また、神戸市まで約50km、岡山市まで約70km、大阪市や鳥取市までは80~90kmの直線距離にあり、京阪神、中国、山陰を結ぶ交通の要衝となっています。

北部は、豊かな森林丘陵地や田園地が広がるとともに、標高700~900m級の山並みが連なっています。中南部は、JR姫路駅を中心に市街地が広がっており、駅北側に世界文化遺産・国宝姫路城があります。また、瀬戸内海には大小40余りの島が点在し、群島を形成しています。気候は、瀬戸内海気候に属し、年降水量、降水日数ともに少なく、四季を通じて温和な日が多く、自然災害の少ない地域です。

【兵庫県 姫路市】



世界文化遺産・国宝姫路城

JR姫路駅から徒歩で20分ほどのところに位置する姫路城は、1609年に建築された大天守を中心にその美しい姿を現在に残します。1993年に日本で初めて世界文化遺産に登録され、その歴史価値はもちろん、日本の伝統的な美しい風景が楽しめるスポットとして人気で、世界中から観光客が訪れます。



こうこえん 好古園

好古園は世界遺産・姫路城を借景にした約1万坪の本格的な日本庭園です。池泉回遊式の「御屋敷の庭」や本格的数寄屋建築の茶室・双樹庵のある「茶の庭」など9つの庭園群で構成され、江戸の情緒を醸し出すそのたたずまいは、時代劇や大河ドラマのロケ地としても使われています。



しょしゃざんえんぎょうじ 書写山圓教寺

書写山山上にある圓教寺は、康保3年(966)性空上人が開いた寺院であり、境内地約31haが史跡地に指定されています。平安時代から天皇家や公家・武家の崇敬が厚く、多くの堂塔が建ち並んでいます。現存する建物のほとんどは室町時代以降のもので、「三つの堂」と呼ばれる大講堂・食堂・常行堂をはじめ、国指定8棟・県指定が10棟に達しています。



しかがっぽ 鹿ヶ壺

姫路市の北西にある鹿ヶ壺は、渓谷の岩床が長い年月の間に侵食されてできた甌穴(おうけつ:くぼみ)が大小数十個連なっています。この壺の名称は、一番上側の甌穴がちょうど鹿の寝姿に似ていることに由来しています。また、滝壺の上流の渓谷で大河ドラマ「軍師官兵衛」のオープニングの撮影が行われました。